

- ▶ 神崎市では、国の森林環境譲与税を活用し、神崎市内の荒廃した私有林の意向調査及び間伐等を実施し、森林の持つ公益的機能の維持増進を図る方針。
- ▶ 令和3年度においては、以下の取組を実施。
 - ・ 服巻地区の私有林112haの意向調査を実施した。
 - ・ 集積計画を策定した私有林3.79haの内、0.46haの保育間伐を実施した。
- ▶ 令和4年度においても、更に、意向調査の実施、集積計画策定分の間伐等を実施して行くこととしている。

□ 事業内容

・ 間伐等の森林整備の実施（森林環境譲与税事業）

過去に間伐等の森林整備が実施されていない神崎市内の私有林について、意向調査を行い、集積計画を策定した森林について、保育間伐等を実施。

【事業費】 3,696千円（全額譲与税）

【事業量】 意向調査 112ha
保育間伐 0.46ha



（保育間伐実施前）



（保育間伐実施後）

□ 事業スキーム

・ 森林所有者への意向調査の実施



・ 間伐等の森林整備の実施



□ 工夫・留意した点

- ・ 脊振支所にて説明会を開催したが、説明内容の理解を得られなかった森林所有者に対して、個別での説明対応を行った。

◇ 基礎データ

①令和3年度譲与額	10,866千円
②私有林人工林面積（※1）	1,859ha
③林野率（※2）	46.8%
④人口（※3）	31,022人
⑤林業就業者数（※4）	36人

※1、2：「2020農林業センサス」より、※3：「R2国勢調査」より、
※4：「H27年国勢調査」より